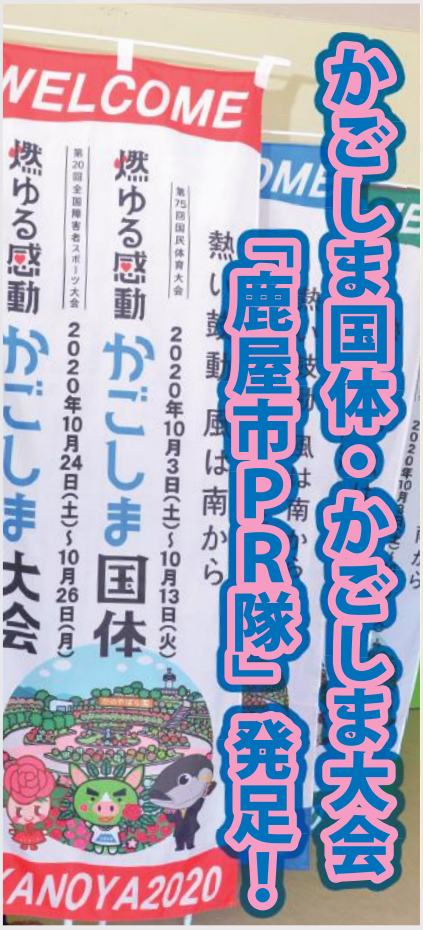
カノスポ
KANOYA SPORTS

問市民スポーツ課
TEL 0994-31-1139



私たちPR隊が盛り上げる！ 国体を、鹿屋を!!

2020年に開催される「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」を市民の皆さんに広くPRし、大会に向けた機運を醸成しようと、10月8日、「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿屋市PR隊」が発足しました。

この日、鹿屋体育大学で開催されたイベント「スポーツフェスタinかのや」の中で委嘱式が行われ、同大学の自転車競技部、漕艇（ボート）部、女子バレーボール部、ダンス部の4つの部に委嘱状が交付されました。

今後、各部の部員たちは、国体PR隊として、市内外のイベント等で、鹿屋での国体開催のPR活動を行うとともに、国体を盛り上げるために制作された「国体ダンス」の市内小中学生への普及・指導などに取り組む予定です。

ダンス部の加藤由有希部長（3年）は、「『国体ダンス』そのものはもちろんですが、振り付けや歌詞の意味から、制作者の想いまでも、小中学生をはじめ、多くの人に伝えていきたいです。そして、開催当日まで市民全体で盛り上がれるように頑張ります！」と元気いっぱいに抱負を語っていました。

活躍が期待される「PR隊」。いろいろな場で活動する姿が見られることでしょう！

▲「スポーツフェスタin かのや」で行われた委嘱式。PR隊に委嘱されたメンバーは、早速、来場者に向けて、2020年の「かごしま国体・かごしま大会」開催を学生らしくさわやかにPRしました。

編集後記

忘れてほしくない地域の歴史。西南戦争で薩摩軍が大勝した、数少ない、あるいは唯一の戦いとも言われる「百引の戦い」。戦勝記念碑のようなものがあるわけでもないので、あまり知られていませんが、もっと注目されていい史実だと思います。（前田）

年代を問わず参加したくなる地域行事の仕掛け。南町で行われた「カカシ祭り」では、地域の方たちが作ったユニークなカカシのコンテストが実施されました。カカシをきっかけにみんなが集まれるすてきな取り組みだと思います。（田嶋）

会員登録が不要で、気軽に利用できる「つどいの広場」。無邪気に遊ぶ子どもたちの笑顔がまぶしく、とても癒されました。自分の子どもが3歳になる前に一度でいいから利用してみたかった…（上古殿）

✂キリトリ線

お便り＆メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽選・賞品（賞品引換券）の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはございません。